

環境負荷の少ない新素材の付加価値は、
食べた光で分析します。

HITACHI
Inspire the Next

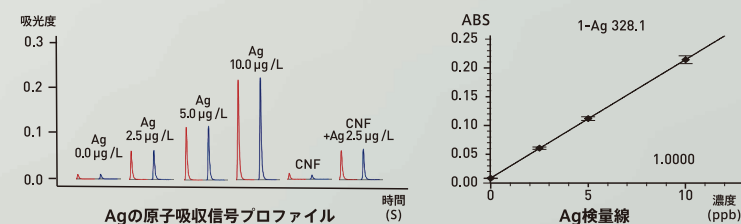


環境課題の解決は、
「見る・測る・分析する」
ことから始まります。
日立ハイテク

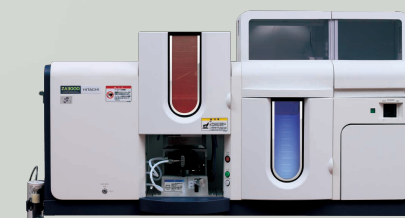
原子が吸収した光で、新素材の抗菌性を測ります。

植物繊維由来のセルロースナノファイバー (CNF) は、生産、廃棄に関する環境負荷が少ない次世代素材として注目されています。鋼鉄の5分の1の軽さで、5倍の強度を実現する脱炭素社会に向けた新素材は、超極細繊維となるため、銀などの金属イオンを付着させることも可能。コロナウィルスの流行に伴い、抗菌・殺菌機能を持たせた製品への素材としても、既に多く実用化されています。日立ハイテクの偏光ゼーマン原子吸光度計ZA3000シリーズは、CNFに担持させた抗菌性のある銀ナノ粒子を分析するため、光を照射し、原子化したAgが吸収する特定の光を捉えます。日立ハイテクは、環境負荷の少ない新素材の可能性を共有し、新たなソリューションを協創します。

グラフアイト法を用いたCNF中のAg分析



偏光ゼーマン
原子吸光度計 **ZA3000**



日立ハイテク "SI NEWS" 公式 Facebook ページ
<https://www.facebook.com/HitachiHighTechnologies.SI NEWS>

SI NEWSは、弊社製品を使用した社内外の研究論文を中心に、先端の研究動向・技術情報をご紹介する技術機関紙です。Facebook ページでは、本誌内容のご紹介を中心に、皆さまの研究に役立つ情報をタイムリーに発信してまいります。



株式会社 日立ハイテク

〒105-6409 東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー

インターネットでも製品紹介しております。

URL <https://www.hitachi-hightech.com/jp/ja/products/analytical-systems/>